

恐竜

苫小牧で恐竜にふれよう!

の玉手箱



2017.4.29(土・祝) → 6.4(日)

休館日:月曜日

開館時間:9時30分~17時(入館は16時30分まで)

観覧料:一般300(240)円、高大生200(140)円、小中学生 無料

※()内は10名以上の団体料金、年間観覧券での観覧可、あわせて中庭展示、常設展も観覧可、

5月5日(金・祝)は観覧無料

※免除規定がありますので、お問合せください。

主催:苫小牧市美術博物館

特別協力:神奈川県立生命の星・地球博物館

後援:苫小牧信用金庫、北海道新聞社苫小牧支社、株式会社苫小牧民報社、株式会社三星

苫小牧市美術博物館

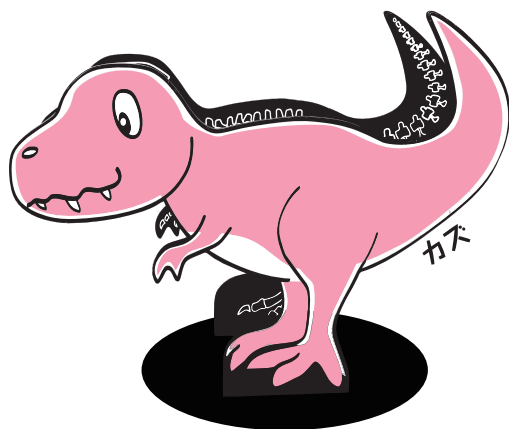
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3-9-7 TEL. 0144-35-2550

URL <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

● 苫小牧に恐竜の玉手箱がやってきた！ ●

恐竜のからだはどんな骨でつくりられているんだろう？その謎のヒントとなる恐竜の教育用標本が、神奈川県立生命の星・地球博物館からたくさん届きました。恐竜の「あたま」、「どうたい」、「しっぽ」、「あし」そして「歯」などには、それぞれの役割があります。そして、これら“部分”の骨は、それぞれのはたらきにあった形をしています。本展では、“部分”の標本を見て、ふれて、体験して、その役割とはたらきについて学びます。そして、“部分”を組み立てて、“全体”の姿を復元してみましょう！

展示室では、“部分”のさまざまな化石標本のほか、動きを体感できるアロサウルス・3DCG バーチャル復元などを紹介します。



あたま ゾーン

いろんなあたまをくらべてみよう！



展示品：ティラノサウルス、アロサウルス、ゴルゴサウルス、ヴェロキラプトル、ブシタコサウルス、カマラサウルス、トリケラトプスの角、アロサウルスの脳幹、恐竜の歯（多数） ほか

どうたい ゾーン

おおきなどうたいはどんなホネでできているんだろう？



展示品：ヘスペロサウルスの背板、スピノサウルスの椎骨、エドモントニアのスキュート、エドモントニアの肋骨、つり下げ肋骨（タルボサウルスとエドモントニア） ほか

あし ゾーン

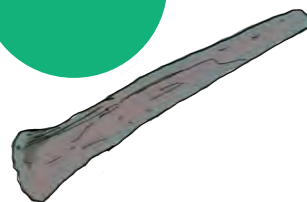
あしの爪はどんなかたち？



展示品：ティラノサウルスの左足、ヴェロキラプトルの後肢、ハドロサウルス類の足や足跡、ジュラ紀の足跡、爪（オヴィラプトル、オルニトミムス、テリジノサウルス、ドロマエオサウルス） ほか

しっぽ ゾーン

しっぽの役割ってなんだろう...



展示品：ステゴサウルスのスパイク、ヘスペロサウルスのスパイク、サイカニアのクラブ、尻尾バルーン（ティラノサウルスとステゴサウルス） ほか

関連イベント.....

●ミュージアムラボ「ひらいてみよう！恐竜の玉手箱」

展示室の中での解説とさまざまなワークショップ
日 時：4月29日（土・祝）13時～14時半
講 師：大島 光春氏
（神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員）
定 員：30組（幼児～一般）
申込方法：電話・HP
参 加 料：高校生以上は観覧券必要

●サイエンスカフェ@苫小牧 「恐竜学最前線：超肉食ティラノサウルス」

プレゼンター：小林 快次氏（北海道大学総合博物館 准教授）
日 時：5月14日（日）13時～15時
定 員：50名（中学生～一般）
申込方法：電話・HP
参 加 料：無料

●子どもむけギャラリーツアー（当館学芸員）

日 時：4月30日（日）、5月4日（木祝）、5日（金・祝）、27日（土）
各日 13時～14時
申 込：申込不要
参 加 料：高校生以上は観覧券必要

同時開催.....

収蔵品展

川上澄生と北海道

4月29日（土・祝）～6月4日（日）

版画家・川上澄生の北海道ゆかりの作品を紹介し、「あいのもしり」などアイヌの風俗に取材した作品に関連し、当館所蔵のアイヌ資料も併せて展示いたします。



◎公共交通

JR 苫小牧駅南口より、のりば1から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線」、のりば2から「21番」、のりば3から「13番」「14番」に乗り「出光カルチャーパーク」で下車（下車後、徒歩約5分）
※所要時間約8分、料金210円

◎自家用車

国道276号線と国道36号線の交差点（「苫小牧信用金庫中野支店」かど）を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。市民文化公園（愛称：出光カルチャーパーク）内に無料駐車場（80台）があります。



苫小牧市美術博物館 愛称：あみゅー
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3-9-7
TEL.0144-35-2550 FAX.0144-34-0408
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>